

# 謹賀新年

年頭のご挨拶

## 夢と希望と誇りを 持てる沼田町へ



### 沼田町長 横山 茂

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご家族と  
もども輝かしい希望に満ちた新年を健やか  
にお迎えになられたこととお慶び申し上げ  
ます。また、日頃から町行政に対して温か  
いご理解とご協力をいただいておりますこ  
とに、改めて厚くお礼を申し上げます。

昨年、我が国は3年を超えるコロナ禍の  
影響に加え、乱高下する為替の動きや口  
シアによるウクライナ侵攻の影響で、電気  
料などのエネルギーや食品、原材料などの  
高騰による物価高で消費マインドの低迷な  
ど、経済や暮らしにおいて厳しい局面を強  
いられ、先行きが不透明な状況が続いてお  
ります。

本町の基幹産業である農業については、  
春には日照不足となったものの、それ以降  
は概ね高温・多照で経過し生育は順調に進  
みましたが、水稲は8月以降の大雨や強風  
による倒伏、高温の影響により収量及び品  
質ともに平年を下回り、畑作物についても  
6月から8月にかけての少雨、高温の影響  
をうけ一部作物を除き収量及び販売額とも  
に大幅に落ち込む結果となりました。

農業全般が厳しい時代の中、人口減少や

消費減退の影響、更には水田活用交付金の  
改正に伴う畑地化など今後の見通しが立た  
ない状況下であり農家経済は極めて厳しい  
状況に直面しておりますが、主力産業であ  
る農業を守り、持続可能な経営を確立する  
ためにも、農業者並びに関係機関・団体と  
連携し対応に努めてまいります。

また、次代を担う沼田っ子たちが、文化、  
スポーツの各分野において全道・全国の舞  
台で大いに活躍され、学校教育を通じて地  
域と関わり「ふるさと沼田」にたくさんの  
元気を届けてくれたことは大変喜ばしく誇  
りに思うところであり、更なる活躍を期待  
するものであります。

本年におきましても、「夢と希望と誇り  
を持てるまちづくり」の実現に向け、地域  
に潜在する豊富な資源や人財を活かし沼田  
町の明るい未来を創造するため、町民皆様  
と共に、丁寧に議論を積み重ね、一つひと  
つの施策を着実に遂行し、これまで職員と  
共に培った「知識」を「知恵」に変え、「オー  
ルぬまた」で前進させてまいります。

また、沼田町は本年、開拓130年を迎  
えます。町民の皆さまとともに先人の労苦  
を偲び、更なる躍進に向け記念事業を計画  
したいと思っておりますので、町民皆様の  
参加とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が町民の皆さまにとって健  
康で、喜びと幸せに満ちた一年となります  
ことを心からご祈念申し上げます、年頭の挨拶  
とさせていただきます。

## 沼田町議会議員 小峯 聡



新年あけましておめでとうございます。ご家族皆様のご健勝で輝かしい令和6年の新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、町民の皆様方には日頃より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年はロシアのウクライナ侵攻も終結せず、いまだに継続しているうえに、イスラエルとガザ地区の紛争も始まり世界情勢の安定しない年でありました。ウクライナ侵攻が始まってから世界の物流の変化や円安の影響を受け、生活物資の値上げが続いており、生活するのが大変な1年だったと思います。また、新型コロナウイルスが第5類に移行したとはいえ、インフルエンザとともに感染に注意しなければならず、気の抜

けない生活が続きました。

また、昨年の作況は水稲で北海道104、北空知102という作況でしたが、猛暑の影響や倒伏などにより品質の低下がみられ、収量品質ともに良い年とはなりません。畑作物についても秋小麦については比較的良かったですが、猛暑の影響で相対的に悪く残念な年となり、また、生活物資と同様に燃油、肥料、資材、機械などが値上がりし経営がとも厳しい年となりました。

今年の干支でいう甲辰というのは成功の芽が成長し姿を整えていく、努力した成果が身を結ぶという年のことでもあります。過去の出来事を見ても時代の転換になるような出来事があった年といわれています。昨年はあまりいい年とは言えない年でしたが、昨年までいろいろな面で苦労された皆様にとって良い結果が出ることを心から願います。

議会では開かれた議会を目指し、議会改革を推進しています。町民とのつながりが弱いと評価していますので、その部分の強化のためにこれからも試行錯誤してまいりたいと思います。

町民皆様のご協力、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとってよりよい年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

## 沼田消防団長 小西 克典



新年明けましておめでとうございます。

令和6年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様には謹んで年頭のご挨拶を申し上げますと共に、平素から消防行政に對しまして、特段のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルスも第5類へ移行し少しずつ日常生活を取り戻しており、沼田消防においても消防演習や出初式を制限すること無く実施するなど職団員一同、日々訓練に励んでいるところであります。

さて、昨年の沼田町の火災発生状況は、建物火災1件、車両火災1件が発生しましたが、人的被害も無く最小限に抑えられております。救急出動件数は、131件（11月末現在）となり年々増加傾向にあります。日本国内においては、9月に発生

した台風13号の影響により関東・東北地方に甚大な被害をもたらした尊い命や貴重な財産が失われました。

当町でも、8月6日に発生した大雨による雨竜川の氾濫では、警戒レベル5に達し、第2分団が共成地区の住民避難誘導を即座に對し、人的災害を未然に防ぐことが出来たことは、日頃の訓練成果と幅広い啓蒙活動を展開した成果であり、ご家庭においても災害予防意識の浸透が図られているものと考えております。

本年も防災体制の確立と即時対応に尽力し、地域の中核的存在として町民の「生命・身体・財産」を守るべく、知識の習得と技術向上に励んでまいります。

沼田町が災禍のない希望に満ちた一年となりますよう心からお祈りすると共に、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。





深川警察署  
沼田警察庁舎所長

三輪 昌広



新年明けましておめでとございます。

本年が皆様にとつて幸多き年になることをお祈りいたします。

また、昨年一年間沼田警察庁舎の活動に暖かいご支援、ご協力を頂いたことに対し感謝申し上げますとともに、今年もよろしくお願い致します。

さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、沼田警察庁舎管内においては大きな事件・事故の発生はなく、沼田町におきましては、昨年6月21日、交通死亡事故ゼロ日数が4000日を達成し、現在も更新を続けております。

また、北海道三大あんどん祭りの一つでもある「沼田町夜高あんどん

祭り」の祭典警備も無事に完遂することが出来ました。

これらは、関係機関・団体の方々や町民の皆様のご支援ご協力が大きく、特に「安全安心なまちづくり」に際しましては、夜高パトロール隊の隊員の方々の活躍が大きく、その昼夜を問わない献身的なパトロール活動には敬意を表するところで

す。しかしながら、北海道全体に目を向けますと、高齢者を狙った特殊詐欺事件や悲惨な交通死亡事故が発生するなど、警察を取り巻く諸情勢は山積している状況です。

このような現状を踏まえ、沼田警察庁舎といたしましては、「犯罪や事故のない安心して暮らせる沼田町の実現」のため、深川警察署と連携し職員一丸となつて、今年も地域の皆様に寄り添いながら治安維持に邁進する所存でございます。

結びに、沼田町の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。また、新年のご挨拶とさせていただきます。

沼田弾薬支処長兼  
沼田分屯地司令

高橋 正樹



新年明けましておめでとございます。

沼田町の皆さまにおかれましては、ご家族とともに輝かしい新年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。また、常日頃より陸上自衛隊沼田分屯地及び所属隊員に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、終息を迎えつつある新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえて、国の経済活動及び国民生活の正常化に徐々にシフトしてきており、全国規模では落ち着きを取り戻しているところであります。

また、私の就任前ではありますが、

昨年の8月には道内有数のビックイベントである「夜高あんどん祭り」も大盛況に開催され、当分屯地も祭りの一員として、地域とともに大いに盛り上げたと同っております。

しかしながら、国外情勢に目を向けると、インド太平洋地域における米中の激しい対立及び中国の力による一方的な現状変更の試み、ロシアによるウクライナ侵攻、中東ガザ地区の対立激化等、喫緊の脅威に国際社会の注目が集まる中、一昨年12月に我が国も安保3文書閣議決定により、日本の防衛力強化という決定をいたしました。この国外情勢の結末が、我が国の悠久の歴史における何らかの分岐点となるかもしれません。防衛省自衛隊が国民とともにあり、沼田分屯地が沼田町の皆さまとともにあることに変わりはありません。今後とも地域とともに、町の発展に貢献できますよう皆さまと協力してまいります。

結びに、本年が沼田町の皆さまにとつて幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げますとともに、今年も変わらぬ当分屯地へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

# 沼田弾薬支処長兼沼田分屯地司令に

## 高橋 正樹氏が就任



### 【経歴】

- ・生年月日…昭和47年1月5日
- ・出身地…北海道
- ・最終学歴…北海学園大学（経済学部 経営科）
- ・部隊歴

平成8年 陸上自衛隊入隊

～

平成23年 土浦駐屯地

（武器学校校研究部研究員）

平成24年 市ヶ谷駐屯地

（陸上幕僚監部運用支援・

情報部運用支援課付）

平成26年 朝霞駐屯地

（陸上自衛隊総合研究部研究員）

平成27年 飯塚駐屯地

（第102高射直接支援大隊長）

平成29年 宇治駐屯地

（関西補給処装備計画部計画班長）

令和元年 朝霞駐屯地

（東部方面後方支援隊本部第3科長）

令和2年 土浦駐屯地

（武器学校第2教育部火器科長）

### 【趣味】

ソロキャンプ、釣り、合気道

### 【家族構成】

妻、娘2人（18歳、15歳）

### 【沼田町の印象】

「なんて雪の量だ」沼田町に到着したその日の夜は、北海道付近が冬の気圧配置で、非常に強い寒気が上空に居座っており、苫小牧港フェリー乗り場から、途中吹雪で何度もホワイトアウトしながらの15年振りの雪道運転の末、ようやく辿り着いてみたら62センチの大雪でした。しかしながら、翌日以降には雪も収まり晴れ渡る青空と、雪原に穏やかな太陽の光が乱反射する眩しさで、道外の人が想像している通りの北海道の雪景色が一面に広がっていて、道央圏出身の私にも郷土北海道の新たな魅力に気づかされた気持ちです。

12月に赴任したため、道内有数のビッグイベントである「夜高あんどん祭り」は参加しておりませんが、来年は是非、その熱気を体験したいと思っています。

### 【これからの抱負】

私は、歴代分屯地司令が受け継いだ「地域との融和団結」のためにも「地域とともに」を要望事項としました。沼田町の皆様と協力して町の更なる発展に貢献できまますよう専心職務に精励し、地域とともに歩んでいきたいと思っています。